

日本女性ウェルビーイング学会 (JWW)

第8回総会 フェムテックをうまく使って もっとウェルビーイングな社会へ

日時：2024年10月19日（土）14:00～16:30

ウェビナー開催

プログラム内容

● 祝辞：対馬ルリ子先生（産婦人科医、医療法人社団ウイミンズウェルネス理事長）

日本女性ウェルビーイング学会第8回総会開催、おめでとうございます。JWWの設立時にはまだウェルビーイングという言葉は一般的ではありませんでした。「女性のウェルビーイングって何？」という問いかけをもって、この学会が始まったと思います。それが今や、ウェルビーイングは健康と幸福を両立する概念として広く社会に認知されるようになってきました。今回の総会シンポジウムのテーマは、タブー視されてきたフェムの課題をシステムやテクノロジーで解決しようとする流れ、フェムテックです。課題解決には様々な方法がありますが、経済や技術革新も大きな要因となります。次のステップのために皆で学び、さらに一歩踏み出す機会といたしましょう！



● 基調講演

テーマ：「フェムテックとウェルビーイング」～フェムテック議連の活動から見てきたこと～ 宮路拓馬様（衆議院議員）

2014年の衆院選で自民党全国最年少初当選（現在3期目）。「多様で公正な社会の実現」を政治信条とし、①女性活躍、②障害福祉、③こども・子育てを政策の柱とする。とりわけ、障害者に対する性暴力問題や、生理や更年期などの女性が抱える特有の健康課題をテクノロジーの力で解決する「フェムテック」といった、これまでタブー視されがちだった問題に真正面から取り組む。2023年9月より自由民主党国会対策委員会副委員長を務める。



● ワークショップ講演

テーマ：健康関心度の差によるウェルビーイングへの影響 ～健康についての情報収集・行動と、心・身体・幸福度等との関連～ 浅野優子様（株式会社朝日広告社 SPコンテンツ部/サステナラボ®研究員）



● パネルディスカッション テーマ：フェムテックをうまく使って、もっとウェルビーイングな社会へ <ゲストパネリスト>



山田奈央子様
（一社）日本フェムテック協会
代表理事
（株）シルキースタイル
代表取締役



関口由紀様
女性医療クリニック
LUNAグループ理事長
横浜市立大学
泌尿器病態学講座
客員教授



増田美加
日本女性ウェルビーイング
学会副代表
女性医療ジャーナリスト

他パネリスト：対馬ルリ子先生 浅野優子様

ファシリテーター：笹尾敬子 （日本女性ウェルビーイング学会代表）

1981年、男女雇用機会均等法を先取りして日本テレビ放送網（株）に女性総合職第1号として入社。マスコミ初の警視庁詰め記者やキャスターを経て、（一財）日本女性財団理事など。



● JWW及び各団体の活動紹介

代表：笹尾敬子（Woman50+Networkウーマンフィフティアップネットワーク 代表）
副代表：永田京子（NPO法人ちぶら 代表理事）、難波美智代（一般社団法人シンクパール 代表理事）、
増田美加（NPO法人みんなの漢方® 理事長、NPO法人女性医療ネットワーク 理事）
運営委員：砂沢佚枝（日本インテスタージ® セラピスト協会 代表理事）、内田容子（NPO法人 Blossom for all 理事）、
勝恵子（一般社団法人ガールパワー 専務理事）、齊藤早苗（日本腸ケア看護研究会 代表）、鈴木美江子（元気talk.jp 代表）、
高本真左子（一般社団法人セルフケア・ネットワーク 代表理事）、溝口綾子（一般社団法人KSHS 代表理事）



● 総合司会：勝 恵子（フリーアナウンサー/日本女性ウェルビーイング学会運営委員）

日本女性ウェルビーイング学会(JWW)では、仲間になってくださる会員(団体・個人)を募集しています。ぜひご入会ください。

問い合わせ先：日本女性ウェルビーイング学会 (JWW)
〒104-0061 東京都中央区銀座2-6-5 銀座トレジャビル7F
メールアドレス：info@jww.tokyo HP：<http://jww.tokyo/>

参加費無料
お申込みはこちら→

